

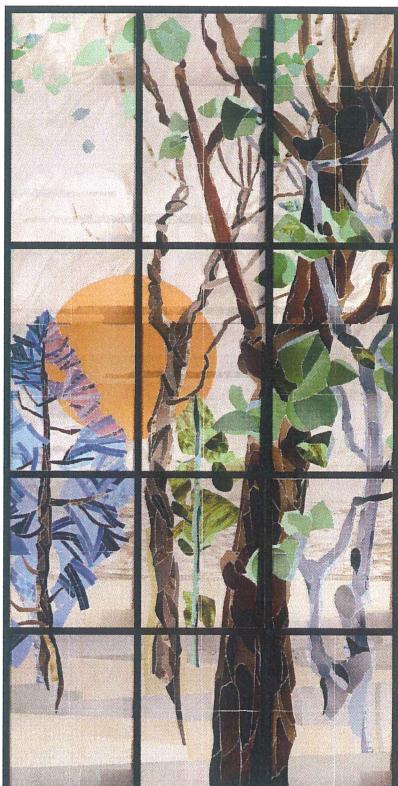


仙台空港鉄道株式会社

● 仙台空港駅ステンドグラス作品紹介

「陽 — 未来への誘い」

原画：佐藤 忠良（宮城県大和町出身）



サイズ： $<H>5.4\text{ m} \times <W>2.7\text{ m}$

設置場所：仙台空港アクセス鉄道
仙台空港駅 コンコース内

制作：財団法人 日本交通文化協会
監修：ルイ・フランセン

◆ コンセプト

作品は東北の深閑とした森の中、木々のこずえの向こうに登る太陽を示し、まさにこれから更なる飛躍を迎える宮城県、ならびに東北地方全体を象徴するものとなっている。

◆ 作者の紹介



佐藤 忠良（さとう ちゅうりょう）

1912年 宮城県大和町で生まれる

1960年 第3回高村光太郎賞受賞

1990年 宮城県美術館に佐藤忠良記念館開設

1992年 第41回河北文化賞受賞

日本を代表する彫刻家の一人。平凡なごく普通の日常生活の中ほんの一瞬だけ垣間見える「人間の美」を追求した作品を多く手掛けている。彫刻以外にも、絵本や挿絵の仕事に従事。

◆ 制作者の紹介

財団法人日本交通文化協会は1948年（昭和23年）に設立され、公共空間の美化と文化の発展に寄与し、優れた人材を育てる育英事業等を運営している財団法人であり、全国の駅をはじめ、学校、病院などのパブリックスペースを有効活用するため、壁画や彫刻などの制作や設置運動を推進しており、これまでに全国で430点を超える芸術作品を手掛けている。